

二次評価票(H30年度実績分)

※二次評価は、各実施計画の平成30年度実績に対する担当課の自己評価結果(「達成度」)の妥当性について、市民委員による外部評価を実施するものです。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			担当課の自己評価		コメント欄
			妥当である	わからない	妥当でない	進捗度	達成度	
柱1 施策①	2	①鳥取・因幡定住自立圏共生ビジョンによる取組みの推進 ②連携中枢都市圏の形成 ③連携中枢都市圏ビジョンによる取組の推進	7	0	1	B	A	<input type="checkbox"/> (全体を通して)表現ですが80%で概ね目標通りは民間の感覚に合わないと思います <input type="checkbox"/> 目標設定に対しては順調な進捗だと思われるが、県西部圏域等と比べ共同推進事業が見えてこず、このままでは劣後してしまうように感じられる。 <input type="checkbox"/> 達成率100%であれば、進捗度はAで良いと思います。
	3	①シティセールス戦略プランの策定 ②鳥取市地域ブランド創出・活用方針の見直し ③シティセールス戦略プラン(「SQのあるまち」)に基づく取組推進	4	0	4	B	C	<input type="checkbox"/> 「SQ」だけでなく、多種のキャッチフレーズも発信されていることにより分散化され、何れも認知度が低い。目標達成度についても根拠に乏しい。 <input type="checkbox"/> 事業費の増加に見合った成果を求めたい。 <input type="checkbox"/> 地域ブランド力のみを指標とするのはなぜか。他にも指標となるものは存在するよう思える。 <input type="checkbox"/> 目指す目的に応じた取組みの再検討が必要では
	4	鳥取砂丘・いなば温泉郷を核とした観光ブランドの確立	6	0	2	B	B	<input type="checkbox"/> 「麒麟のまち観光局」が立ち上がり、ロゴ等の発表はなされたものの、情報発信や観光商品造成については不十分。 <input type="checkbox"/> 事業費の大幅増加の割に、達成率が改善されていないので、Bとは言えない。 <input type="checkbox"/> 委員会で指摘された羽田一鳥取の訪日外国人客については見直しが必要ではないかと考える。
	79	すごい！鳥取城キャンペーンの実施	7	0	1	D	D	<input type="checkbox"/> 進捗度はDではなくEではないか。 <input type="checkbox"/> 何もしていないのだから、遅れているのではなく、未着手。
柱1 施策②	5	①都市計画マスタープランの見直し ②立地適正化計画の策定	6	1	1	C	B	<input type="checkbox"/> 現時点での進捗の中身が資料では把握できないので2とした。
	6	利便性が高く効率的な生活交通網の構築	7	0	1	B	B	
柱1 施策③	7	鳥取市協働のまちづくりガイドラインの策定	6	0	2	B	B	<input type="checkbox"/> 試行できていないのにBはないのではないのでしょうか <input type="checkbox"/> 協働のまちづくりは人口減少、少子高齢化問題を抱える本市にとって喫緊の課題であり、主要施策の1つと思うが、モデル地区の選定方法や実施地区数、さらにはガイドライン策定先送りなど消極姿勢が目立つ。
	8	地区公民館の活用の基本方針の策定	5	0	3	B	B	<input type="checkbox"/> 試行できていないのにBはないのではないのでしょうか <input type="checkbox"/> 協働のまちづくりは人口減少、少子高齢化問題を抱える本市にとって喫緊の課題であり、主要施策の1つと思うが、モデル地区の選定方法や実施地区数、さらにはガイドライン策定先送りなど消極姿勢が目立つ。
柱1 施策④	11	①市有施設におけるコンセッション方式導入の検討 ②指定管理者制度活用ガイドラインの見直し	8	0	0	B	E	<input type="checkbox"/> 重複するものや他で援用できるものがある場合は、このような中止の判断は妥当。
	12	①市立保育園民営化ガイドラインの見直し及び第2次民営化計画の策定 ②市立保育園民営化ガイドラインに沿った計画の推進	8	0	0	B	A	
	13	地域推進型移住定住の促進	6	2	0	C	D	<input type="checkbox"/> 制度の見直し、業務実施のあり方に言及があり、その方向での検討が必要と思われる。 <input type="checkbox"/> 進捗度Cは何を判断基準にしているのかが不明。 <input type="checkbox"/> 必要な取組みだが、費用対効果を検討すべき

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			担当課の自己評価		コメント欄
			妥当である	わからない	妥当でない	進捗度	達成度	
柱1 施策⑤	15	市の行政サービスに対する満足度等の的確な把握と施策への反映	6	1	1	B	A	<input type="checkbox"/> 目標設定自体が消極的であったと思うが、アンケート結果を今後の施策に生かして欲しい。 <input type="checkbox"/> 成果指標の目標設定が、当初より低すぎる。これで達成度Aとしていて良いのかは別途課題。
	16	①広聴・広報一体化基本方針の策定 ②広聴機能と広報機能を集約した仕組み・体制づくり ③政策決定過程において市民の意見を反映する仕組みの再構築	6	1	1	B	A	<input type="checkbox"/> 強化された「広聴」機能は、市民に対しどのように広報し、どのように活用されているのか？ <input type="checkbox"/> 年度計画にある基本計画の策定が、戦略方針の策定に置き換わっていて、判断できない。
	18	①部局別情報発信ページの開設 ②市民への情報提供のあり方検討会議の充実 ③市ホームページの抜本的見直し	8	0	0	B	A	
柱2 施策①	86	①人材確保推進事業の取組 ②働き方改革推進事業の取組	5	1	2	B	A	<input type="checkbox"/> 鳥取市経済成長プランでは、労働力の安定的な確保のために女性・高齢者対策も重点施策に位置づけられている。大学生のみの目標設定では不十分で、しかも数値目標はかけるコストに比し消極的である。
	87	起業支援策の強化	7	0	1	B	C	<input type="checkbox"/> 資金調達面のみならず、創業スクールの廃止に代わる他の有効な創業支援方法が必要と思われる。 <input type="checkbox"/> 創業支援策の柱として企画した創業スクールが、参加希望が少ないため本年度で廃止を決めたのに、進捗度がBになるのは妥当でない。
	20	①Uターン支援登録制度による就職情報の発信 ②移住定住専任相談員による移住希望者への就職相談対応	6	1	1	B	C	<input type="checkbox"/> 成果指標が余り意味をなさないものであるとともに、活動も地域に比し遅れている。経済・雇用戦略課との施策一体化も必要なのは。 <input type="checkbox"/> 基準となる成果指標の目標数値が、H29より30の方が低く設定されているので、判断できない。 <input type="checkbox"/> 年度別目標を見直してもよいのではないか。
柱2 施策②	21	①すごい！鳥取市婚活サポートセンターの運営 ②参加しやすい婚活イベントの実施	6	1	1	C	D	<input type="checkbox"/> 4年で事業費4383万円、成婚15組、1組当たり292万円、H28年から達成率も落ちている。民間事業もある中で、市外まで対象を拡大し、税金を使ってやるべきことか疑問。評価しにくい。 <input type="checkbox"/> 現行の内容では市の事業として実施する意義が見い出せない。 <input type="checkbox"/> 成婚組数は依然として改善されていないことから、事業中止を再度検討する必要があると思われる。 <input type="checkbox"/> 目標及び取り組み内容の見直しが必要であるように思われる。 <input type="checkbox"/> 40代以上の婚活支援もぜひ力を入れてほしいと思う
	22	①不妊治療制度の拡充 ②不育治療制度の創設 ③民間企業への不妊・不育治療休暇制度導入の勧奨 ④不妊・不育治療補助制度の継続	8	0	0	B	A	
	23	①多子世帯への子育て支援の強化(第3子以降無料等) ②病児・病後児保育の拡充 ③休日保育実施園拡充の検討	8	0	0	B	A	<input type="checkbox"/> 目標数値についてはやや疑問が残る。
	24	放課後児童クラブの運営のあり方の見直し	8	0	0	B	A	<input type="checkbox"/> 現在の雇用・就労環境を鑑みると、今後民間事業者等への転換が必ずしも円滑に進むとは考えづらく、新たな担い手の発掘とともに質の低下を招かないような取り組みが必要。
柱2 施策③	26	高齢者が取り組みやすいレクリエーションスポーツ大会等の誘致	8	0	0	B	A	
	27	高齢者を対象とした生涯学習の推進	8	0	0	B	A	
柱2 施策④	28	①外国人観光客によるクチコミ情報発信 ②ファムツアーの対象区域の拡大検討と体験型ツアー・各国の文化に応じたメニューの新規開発 ③通訳アプリ開発の実証実験 ④外国人観光客割引高速バスの運行	8	0	0	A	A	
	75	砂像のまちとつとりの推進	8	0	0	B	B	

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			担当課の自己評価		コメント欄
			妥当である	わからない	妥当でない	進捗度	達成度	
柱2 施策⑤	29	個人住民税の特別徴収強化	8	0	0	A	A	
	30	課税の適正化、未申告法人等調査の強化	8	0	0	B	A	<input type="checkbox"/> 広範囲に情報収集・調査を行い、適正課税に繋げていることを評価。
	31	①コンビニ納付の拡充、ペイジー口座振替、クレジット収納等の導入検討 ②ペイジー口座振替の推進	8	0	0	B	A	
	32	①ペイジー口座振替、クレジット収納等の導入検討 ②ペイジー口座振替の推進	8	0	0	C	B	
	33	債権回収の推進	7	1	0	A	A	
	34	第5次鳥取市行財政改革大綱に基づく使用料の見直し基本方針の見直し	7	1	0	B	A	
柱2 施策⑥	35	①プレミアム付きふるさとプレゼントの開発 ②ふるさと納税ポイント制度の導入検討 ③ふるさと納税ポイント制度の運用	8	0	0	B	C	
	37	①農林水産物等の国内外への新規販路開拓 ②高値販売の輸出ルート確保 ③6次産業化ネットワークシステムの構築 ④6次産業化ネットワークシステムの運用	7	0	1	B	A	<input type="checkbox"/> 新規販路開拓を担う地域商社を設立したにもかかわらず、成果指標の扱いや同社の活用が不十分。
	38	①魅力ある地元産品の開発、販売促進 ②地域商社設立の支援 ③地域商社運営の支援	8	0	0	B	A	<input type="checkbox"/> 新商品開発への支援は一定の評価をするものの、その後の販売へのフォロー・支援が不十分。
	76	ビジネスマッチング支援事業の強化	6	1	1	A	A	
	81	①リノベーションによるまちづくりの推進 ②まちづくりファンド創設の検討	7	0	1	B	A	
柱3 施策①	39	①固定資産台帳の整備 ②公共施設総合管理計画の策定 ③施設保全情報台帳の作成 ④中長期保全計画の策定 ⑤公共施設再配置基本計画の推進	7	1	0	A	B	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標が0では、判断ができない。市場調査の実施が実績としてあるが、それが十分かの判断もできない。
	85	地方卸売市場の今後の役割と機能を含むあり方の検討	7	0	1	C	B	<input type="checkbox"/> 第3四半期以後の計画が未着手の状況から、CではなくDでないか。達成度もBとする判断理由が不明。
	41	①各種インフラ長寿命化計画の策定(市営住宅長寿命化計画の更新) ②公営住宅の効率的な更新方法の検討	7	0	1	B	C	<input type="checkbox"/> 前年度の目標を達成した段階で、進捗度が概ね順調とは言えない。

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			担当課の自己評価		コメント欄
			妥当である	わからない	妥当でない	進捗度	達成度	
	45	各種インフラ長寿命化計画の策定(ポンプ場長寿命化計画)	8	0	0	D	D	<input type="checkbox"/> 災害が常態化してきており、速やかな実施が肝要。 <input type="checkbox"/> 遅れを取り戻す努力をされたい。
	46	①未利用財産の利活用についての方針の見直し ②不用品の公売等の実施	7	1	0	B	A	<input type="checkbox"/> 未利用財産(売却可能物品)の全体像が不明なので、目標件数設定の適否判断がつかない。
柱3 施策②	47	行政経営システムの本格運用	7	0	1	B	A	<input type="checkbox"/> プロポーザルに求めていた内容レベルが不明だが、職員個人から提案を求めるものであれば100人という目標設定は低く、組織全体に施策意識の浸透は出来ていないと考えられる。
	48	①第2次補助金等適正化方針の策定 ②第2次補助金適正化方針の運用 ③全庁横断的な補助金のあり方検討会議の設置	7	0	1	B	B	<input type="checkbox"/> 全体としては概ね計画通りだとしても、部局間や本庁から支所への予算計上変更等、個別に検証も必要。
	49	政策的な事務事業についてのサンセットルールの策定	7	0	1	B	A	
柱3 施策③	51	交付税措置を除く市債の元金償還金及び残高の削減	8	0	0	B	B	
	53	新地方公会計制度の導入による効率的な行政経営の推進	8	0	0	B	A	
柱3 施策④	54	①生活習慣病対策プロジェクトチームの活動推進 ②生活習慣病重症者予防保健指導事業の推進 ③特定保健指導部門再編の検討	8	0	0	C	B	
	55	①ジェネリック医薬品の利用促進 ②鳥取市国民健康保険医療費適正化広報キャンペーンの拡充	7	1	0	A	A	
	82	高齢者の介護予防を目的とした社会参加の促進	8	0	0	B	A	
	56	①市独自の環境マネジメントシステムの運用 ②中核市移行を見据えた環境マネジメントシステムの見直し	8	0	0	C	B	
	78	新電力の利用促進	8	0	0	B	A	
柱3 施策⑤	57	①第2次外郭団体の経営改善及び統廃合に関する方針の策定 ②鳥取市土地開発公社経営健全化計画の見直し	7	1	0	C	B	<input type="checkbox"/> H29に実績値が上昇したことなど、説明のない部分があり判断できない。
	58	鳥取市水道事業長期経営構想の推進	8	0	0	B	A	

体系	ID	実施計画(取組内容)	二次評価結果			担当課の自己評価		コメント欄
			妥当である	わからない	妥当でない	進捗度	達成度	
柱3 施策⑥	59	①第2次鳥取市立病院改革プランの策定 ②医師奨学金制度の継続 ③新鳥取市立病院改革プラン(第2次鳥取市立病院改革プラン)の推進	6	0	2	C	B	<input type="checkbox"/> 経常収支比率が年々低下して、目標から遠ざかる状況で進捗度C、達成度Bは考えられない。抜本的な取り組み内容の見直しが必要なのではないか。来年度の本委員会で詳細に検討が必要。
	60	①上水道事業と下水道事業の組織統合の在り方についての検討 ②上水道事業と簡易水道事業の事業統合の推進 ③水道料金と下水道使用料の賦課徴収業務の一体化の検討	6	0	2	B	B	<input type="checkbox"/> 記載が不十分で、進捗度はDと判断せざるを得ない。 <input type="checkbox"/> 継続して検討するにしても、進捗状況の報告がなければ判断できない。これではしていないのと同じ。
	62	①上水道事業と下水道事業の組織統合の在り方についての検討 ②水道料金と下水道使用料の賦課徴収業務の一体化の検討	5	1	2	C	D	<input type="checkbox"/> 記載が不十分で、進捗度はDと判断せざるを得ない。 <input type="checkbox"/> 四半期ごとの計画に沿った進捗状況の記載となっていないので、判断できない。 <input type="checkbox"/> H29から目標値が大きく上昇しているのはなぜか。
	63	下水処理場の統廃合の推進	8	0	0	C	A	
柱4 施策①	64	①情報システムの一元管理 ②市が保有するオープンデータ活用方針の策定 ③総合窓口システムの導入による窓口サービスの見直し ④市が保有するオープンデータの活用	8	0	0	C	B	
	83	電子決裁の推進	8	0	0	B	A	
柱4 施策②	67	①システム再構築を契機とした既存事務手順の棚卸 ②業務手順書の再整備	8	0	0	A	A	
	68	事務決裁規程の抜本的見直し	8	0	0	B	B	
柱4 施策③	69	弾力的組織再編・能力の最大発揮を目指した人員配置の実施	8	0	0	B	A	
柱4 施策④	84	職員の働き方改革の推進	7	1	0	B	A	<input type="checkbox"/> どのような取り組みが実施され、成果がどうであったか不明。
	71	①人材育成基本方針の見直し ②人材育成基本方針に沿った取り組みの推進	7	1	0	B	A	<input type="checkbox"/> 指標は実施件数のみであるが、女性職員の活躍推進委員会の発足やキャリアアップ・能力向上研修等の継続実施による効果は？
	72	健康管理計画の策定	7	1	0	B	B	<input type="checkbox"/> 内容は不明であるが・・・ <input type="checkbox"/> 年度別計画にある調査結果の分析について、自己評価に記載されていないので、判断できない。
柱4 施策⑤	73	①新たな定員管理計画の策定 ②新たな定員管理計画の運用	8	0	0	B	A	
柱4 施策⑥	74	①人事評価制度の見直し ②新給与体系の研究	8	0	0	A	A	